

## 災害支援報告

今年も各地で多くの災害が発生しましたが、社会鍋募金は今日も助けを必要とする国内外の隣人のために分け隔てなく活かされています。

上段右：豪雨被害にあった岡山県総社市への支援

中段左：災害支援のための社会鍋（大阪）

中段中央：豪雨被害にあった呉地区への支援

中段右：北海道胆振東部地震被災地への支援

下段左右：インドネシア・スラウェシ島地震への支援



## 社会鍋にお願い！アンケート！

社会鍋募金にご協力いただきありがとうございます。  
皆様の社会鍋に期待することをぜひお聞かせ下さい。



救世軍 HP から社会鍋募金にご協力いただけます。

救世軍本営

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-17

Tel:03-3237-0881

Fax:03-3237-3588

<http://www.salvationarmy.co.jp>



11月30日は「社会鍋の日」



THE SALVATION ARMY

社会鍋 2018

CHRISTMAS KETTLE



老人ホームへクリスマスプレゼントを、母子生活支援施設へ食料品をお届けしました。



施設や病院、福島県より東京に避難されている方々にクリスマスの喜びをお届けしました。



寒さの中、街頭で生活しているお一人おひとりに、温かいお弁当をお渡ししました。

### (聖書)

神は、あらゆる苦難に際してわたしたちを慰めてくださるので、わたしたちも神からいただくこの慰めによって、あらゆる苦難の中にある人々を慰めることができます。

コリントの信徒への手紙二 1章4節

皆様のご寄付により  
これらの活動が支えられています。  
心より感謝いたします。



優秀賞  
白杖の  
手探り入れたる  
社会鍋  
(東京都・高島忠子様)

## 第3回救世軍社会鍋 俳句コンテストのお知らせ

昨年に続き、皆様の作品を募集します。

募集内容：社会鍋を題材にした未発表作品

作品：1人2句まで

応募方法：・封書での郵送（ハガキ不可）

・ファックスでの送付

・救世軍ホームページ「応募フォーム」より

締め切り：2019年3月31日（日）（消印有効）

お問い合わせは「救世軍社会鍋俳句コンテスト係」まで

## 第2回社会鍋俳句 コンテスト受賞作品

特別賞  
社会鍋  
聖抱く母の  
凍として  
(千葉県・安田絹牛様)

ほのぼの賞  
インスタに  
笑顔溢れる  
社会鍋  
(三重県・会田卓也様)

## 2017年度社会鍋実績報告

募金総額（東京地区） ￥9,655,356  
活動準備金より ￥2,064,783  
合計 ￥11,720,139

- 児童・母子支援 2,198,839
- 高齢者支援 448,209
- 病人・障がい者支援 354,475
- 保護家庭支援 404,426
- 受刑者・更生保護支援 632,907
- 街頭生活者支援 4,266,888
- アルコール依存症者回復支援・人事相談 81,756
- 女性保護支援 260,592
- 緊急災害・海外支援 2,113,939
- 募金費用 958,108

支出合計 ￥11,720,139

救世軍はイエス・キリストを唯一の救い主と信じる、プロテスタントのキリスト教会です。創立者はイギリスのメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブース。1865年、ロンドンの貧しい人々、社会から顧みられない人々を物心両面から救うために、その働きを始めました。現在は、世界131の国と地域で、助けを必要としている人々のニーズに応えながら、神の愛を伝えています。

### なぜ、鍋をぶら下げているのですか？

これは、今から109年前、アメリカの救世軍で行われていたスープ壺をぶら下げて募金をするやり方を日本風にアレンジしたものです。貧しくてお正月の準備もできない家庭に、寄せられた寄付金で食べ物などを買って詰め合わせ、届けて回るためでした。鍋は、この募金の趣旨がよくわかる物だったので、多くの人の賛同を得、親しまれるようになりました。その後、寄付金は、救世軍がおこなう様々な支援活動に使われるようになりましたが、この募金スタイルは変わることなく、今日も誰かの心と体を温めるために、街角に立っているのです。



# 救世軍へお出かけください !!

救世軍 (The Salvation Army) は、プロテスタント教会に属する国際的なキリスト教会です。1865 年東ロンドンで、牧師のウィリアム・ブースによってはじめられました。日本では 1895 年にその働きがはじめられ、今日に続いています。

救世軍の特色は、キリストの愛の精神に基づいて、教会の働きとともに社会奉仕活動を行っていることです。年末の社会鍋、災害慰問、ホームレスの方への給食活動、また社会福祉事業によって様々な社会の要求に応えることを目指しています。

救世軍名古屋小隊では、毎週日曜日に礼拝をはじめとした各種集会を行っています。12月のクリスマスには、下記の礼拝が行われます。どうぞお気軽にご参加ください。

2018年12月23日(日)  
午前 10:30 クリスマス礼拝及び祝会  
2018年12月24日(月祝)  
午後 6:00 キャンドルサービス

皆様のご来館をお待ちしております。

- 毎週日曜日 午前 9:30~ 日曜学校 (子供のための集まり)
- 午前 10:30~ 聖別会 (日曜礼拝)
- 隔週水曜日 午後 7:00~ 聖書研究会 及び 祈禱会
- 毎週金曜日 午後 6:00~ プラスバンド練習

女性の集まりや老人ホームでの奉仕活動もあります。お問い合わせ下さい。集会は入場無料です。お気軽にどうぞ!!

## 2017 年度社会鍋実績報告(名古屋)

実施日	募金額
12月15~30日(延10日)	¥214,335-
個人・法人ご献金	¥33,000-
前年度繰越	¥72,656-
社会鍋資金総額	¥319,991-

## 社会鍋資金 名古屋地区慰問等

### 老人ホーム慰問

「なごやかハウス」にて クリスマスプレゼント(タオル)等寄贈

### 児童養護施設慰問

「慈友学園」 高校進学生徒2名への自転車寄贈予定

### 街頭生活者支援

「福信館」 炊き出しのためのお米券を寄贈

### 岐阜ダルク(依存症からの回復支援施設)慰問

運動器具、扇風機を寄贈

その他、数箇所の慰問品寄贈を計画しています



## 救世軍 名古屋小隊

名古屋市東区徳川町 1401  
Tel/Fax 052-935-7875

救世軍は、ものみの塔(工ホバの証人)・統一教会・モルモン教とは一切関係ありません。